

子どもから大人まで共通する『食』

世代をつなぐ地産地消

【課題】

地域に対する関心がある人は多いが、日常のなかで人と人が自然につながる“きっかけ”が少ない

子どもから高齢者まで、日常的に行われている「食べる・買う・話題にする」といった行動に地域との接点を重ねることで、知らないうちに人と地域の関わりが生まれるしくみづくり

★きっかけづくり

参加意欲を高めやすい「食」に重点を置く。
→人と人の小さな関わりの入口
日常の中で交流できる

地産地消で「食」への安心感
地域交流の活発化！

“世代ごとに興味、関心の対象が異なる”

★アイデア内容

- ①多摩市の食材でレシピを作成
 - ②SNSでレシピを発信
 - ③店舗へ足を運ぶ人が増加
 - ④参加者の声を可視化
- 新たな関わりの入口



実現までの過程

12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月
-----	----	----	----	----	----	----

企画、データの収集
アンケート調査

野菜の直売所、
八百屋との交渉

広報制作

実施

振り返り